

# 福岡県

## オーダーメイド介護を心掛け 職員数多めの「セーヌ大牟田」

### 福

岡県の介護型で1位の「セーヌ大牟田」は、介護体制の手厚さが際立つ。現在の入居者43人に対し、介護スタッフは44人だ。

「画一的な介護でなく、オーダーメイド。こちらのペースに巻き込むのではなく、お一人お一人のペースに合わせて歩いていく。その理想のためにはそれだけの人員が必要だ」と西山和孝社長は言う。介護者もゆとりを持って仕事に励める。女性の入浴や排せつは、必ず女性が介助する同性介助が基本だ。

「上司にも相談しやすく、スタッフがみんな明るくて、優しい。働きやすい職場です」とチーフ介護士の井上美佐紀さんは話す。

機能訓練にも注力している。リハビリルームは手すり歩行、階段昇降、肩回し、エアロバイク、温熱療法など設備が充実しており、主治医の指示書に従いほぼ毎日、3人の看護師

による機能訓練が行われている。移動が困難な入居者へは看護師が室内で足湯やマッサージを行っており、ほぼ全員が何かしらリハビリを行っている。「寝たきりにさせたくない。残存機能をなるべく維持させてほしい」というご家族の希望が強い。本人が嫌がる場合もあるので相談しながら、なるべく希望に沿うようにし



お茶をしたりゲームをしたり入居者同士も仲が良く、部屋の外に出ている時間が長い「セーヌ大牟田」

ています」（西山社長）。

人気は天然温泉の大浴場。ほぼ全員が大浴場を利用する。介護付き入浴が週に3回まで無料だが、追加料金を払って週6日入る入居者も居る。湯治効果も期待され、コミュニケーションの場にもなっている。

### 七つの医師「ケアタウン」

福岡県の「ケアタウン」は、経営主体が「ケアタウン」で、環境系を得意とする。科、精神科、ルケアを行う。七つの医療機関と連携し、「病院長が直接入居者に接する」という体制で、眼科の

ますし、精神科の医師は毎週往診します」と生活相談員の原田哲男さん。有料だが、その他の医療機関への送迎・付き添いも行う。「昔からの主治医や特定の専門医に診てもらい

ダイヤモンド社のミスにより、上記の写真「ケアタウンしらゆり」と入れ替わっております。風船バレーを楽しまれている様子の写真が「セーヌ大牟田」でございます。

循環の内計設計の来

たいという意向は尊重します」（原田さん）。昨年は提携医療機関を含む40医療機関で延べ4000回医療行為を受けたという。50室規模の老人ホームでは異例の5人の看護師を雇用している。

レクリエーションは施設内での年中行事のほか、ショッピングを楽しむドライブや日帰り旅行も実施。「寝たきりに近い方が、日帰り旅行に行きたいために1カ月前から長く起きている訓練をしたりもします」（原田さん）。入居者の自由も最大限尊重。消灯はなく、一人で外出することもお酒を飲むことも自由だ。



新鮮な空気と自然の恵みも楽しむ「ケアタウンしらゆり」。外出を存分に楽しめる体力を維持すべく、施設内ではなるべく体を動かす